

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育部 学校教育推進室 平成 28 年 11 月 4 日
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目 1 番 1 号 TEL06-4309-3268~9

- 東大阪市学校教育基本目標
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
 - 総合的視点に立つ教育の推進
 - 人間尊重に徹した人権教育の実践
 - 信頼に応える学校園経営
 - 学校園・家庭・地域の協働


11月は児童虐待防止推進月間です さしのべて あなたのその手 いちはやく

平成 27 年度、東大阪市の児童虐待相談対応件数は 832 件で、前年度の 735 件と比べ大幅に増加しています。全国的にも児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しています。特に子どもの生命が奪われるなど、重大な事件も後を絶たない状況であり、社会全体で解決すべき重要な課題となっています。児童虐待は、子どもの心と身体に大きな傷を残し、周りにいる大人に気づいてもらえない場合、さらに傷は深まります。また乳幼児期より虐待をうけて育った子どもは、情緒・行動面にさまざまな影響を及ぼします。虐待の発生予防、早期発見・早期対応から虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要です。

こうした状況の中で、学校園は日常的に子どもと接する機会が多く、子どもの変化に気づきやすい立場にあることから、健康状態や出席状況、服装などをモニタリングすることによって、虐待を早期に発見することができる重要な役割を担っています。そして、次代を担う子どもたちが安心して、健やかに成長できる社会を構築するためにも関係機関等と連携した積極的な取組みが求められています。


児童虐待の根を絶ち、「すべて児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない。」と児童福祉法に謳われているように、すべての子どもを虐待から守る必要があります。

11月は児童虐待防止推進月間です。
児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。



あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。

**児童虐待かもと思ったら
すぐにお電話をください。**



いち はやく

189

児童虐待
相談専用
3倍
ダイヤル

大阪府東大阪子ども家庭センター 06-6721-1966
(休日・夜間) 072-295-8737
東福祉事務所 家庭児童相談室 072-988-6619
中福祉事務所 家庭児童相談室 072-960-9274
西福祉事務所 家庭児童相談室 06-6784-7982

子ども虐待防止 オレンジリボンキャンペーン

11月の児童虐待防止推進月間にあわせて、子育て講演会が開催されます
(東大阪市要保護児童対策地域協議会)

日 時：11月25日(金) 午後2時～3時30分
会 場：東大阪市立男女参画センター イコーラムホール
講 師：「えじそんママ」 代表 岩室 智子
テーマ：「えじそんママの happy子育て」
可能性を心から信じて 好きなどころ・興味・関心・自主性を大切に
申込・お問い合わせ先
東大阪市子どもすこやか部子ども見守り課
電話 06-4309-3197 FAX 06-4309-3817

☆注意事項☆

- 参加定員：200名
(先着順・要申込)
- 一時保育定員：30名
(先着順・要予約)
- ※事前にお申し込み下さい。
- 手話通訳有




インフルエンザを予防しよう♪

◆インフルエンザの基礎知識

毎年、秋から春ごろにかけて流行するインフルエンザですが、流行から身を守るためには、予防をしっかりとおこなうことと、感染を広げないことが重要です。一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

◆インフルエンザに《かからない》ようにするための「3つの予防」

	インフルエンザ	普通のかぜ
感染力	強い 短期間で広範囲に流行	弱い
症状	重い 高熱 (38~40℃) 倦怠感などの全身症状	軽い 鼻水、くしゃみ、発熱を伴うものもある
経過	急激な高熱で発症	緩慢に経過

「手洗い・うがい」	「予防接種」	「環境・行動」
<p>のどや手など身体に付着したインフルエンザウイルスを、除去するための有効な方法です。</p> 	<p>ワクチン接種の効果が現われるまで、2週間程度かかります。12月中旬までにワクチン接種を受けることが望ましいです。</p> <p>※接種効果には個人差があり、副反応がでることもあります。ワクチンの接種の際には医師に相談しましょう。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内の乾燥に気を付け適度な湿度を保つ。 ・日ごろから十分な栄養や睡眠をとる。 ・流行期間中は人ごみを避ける。 

◆インフルエンザを《うつさない》ための「せきエチケット」

○せき、くしゃみが出ている時は、マスクをつけましょう。

※ マスクが無い時は、口と鼻をティッシュで覆い、人から顔をそむけましょう。

※ 鼻汁、たんなどを含んだティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

◆風邪をひいたかなと思ったら、早めに病院へ行きましょう。無理せず、休養をとりましょう。

参考文献：大阪府感染症対策情報サイト

第4回 連携教育推進協議会

第4回連携教育推進協議会が9月27日（火）に開催されました。前半は、小中一貫教育の取組みを進めている池田市の光國謙二指導主事よりご講演いただきました。平成26年度に小中一貫の本格実施を始めた池田市の成果として、小中の子どもたち・教員たちが繋がり、一体感が見えたことをあげていただきました。東大阪の一貫教育推進にあたっては、「これまでの取組みを小中一貫教育の視点で振り返ることから、中学校区の特色をいかした一貫教育につなげてほしい」と大切な視点も示していただき、参加された先生方の熱心に聞いている姿が見られました。

後半は、班に分かれてそれぞれの中学校区の学力向上の取組みを示す「学校活性化計画」及び「学びの STANDARD」について意見交流を行い、どの班でも活発な意見交換が行われました。他の中学校区と交流することで、自校区の取組みの見直しや改善に繋げることができました。

